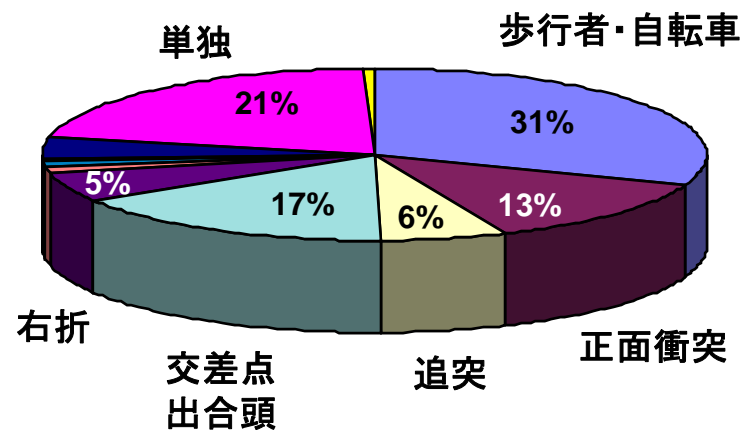


# ITS無線システムの 利用イメージについて

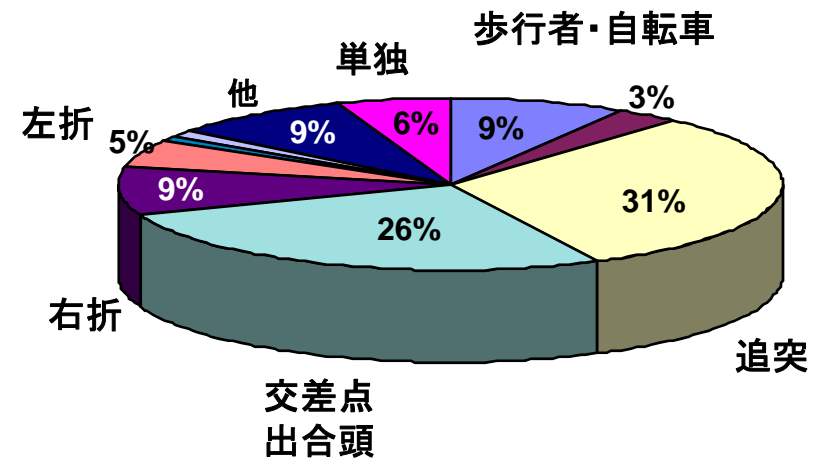
'08.12.19.

日産自動車(株)

# 交通事故の状況 ～ 結果の内訳 ～



死亡事故割合



件数割合

# 事故の分類と対処法方の考え方

見える相手

見えない相手

**単独**（道路線形）

**歩行者・自転車**

**正面衝突**（道路線形）

**交差点出合頭**

**追突**

**右折**

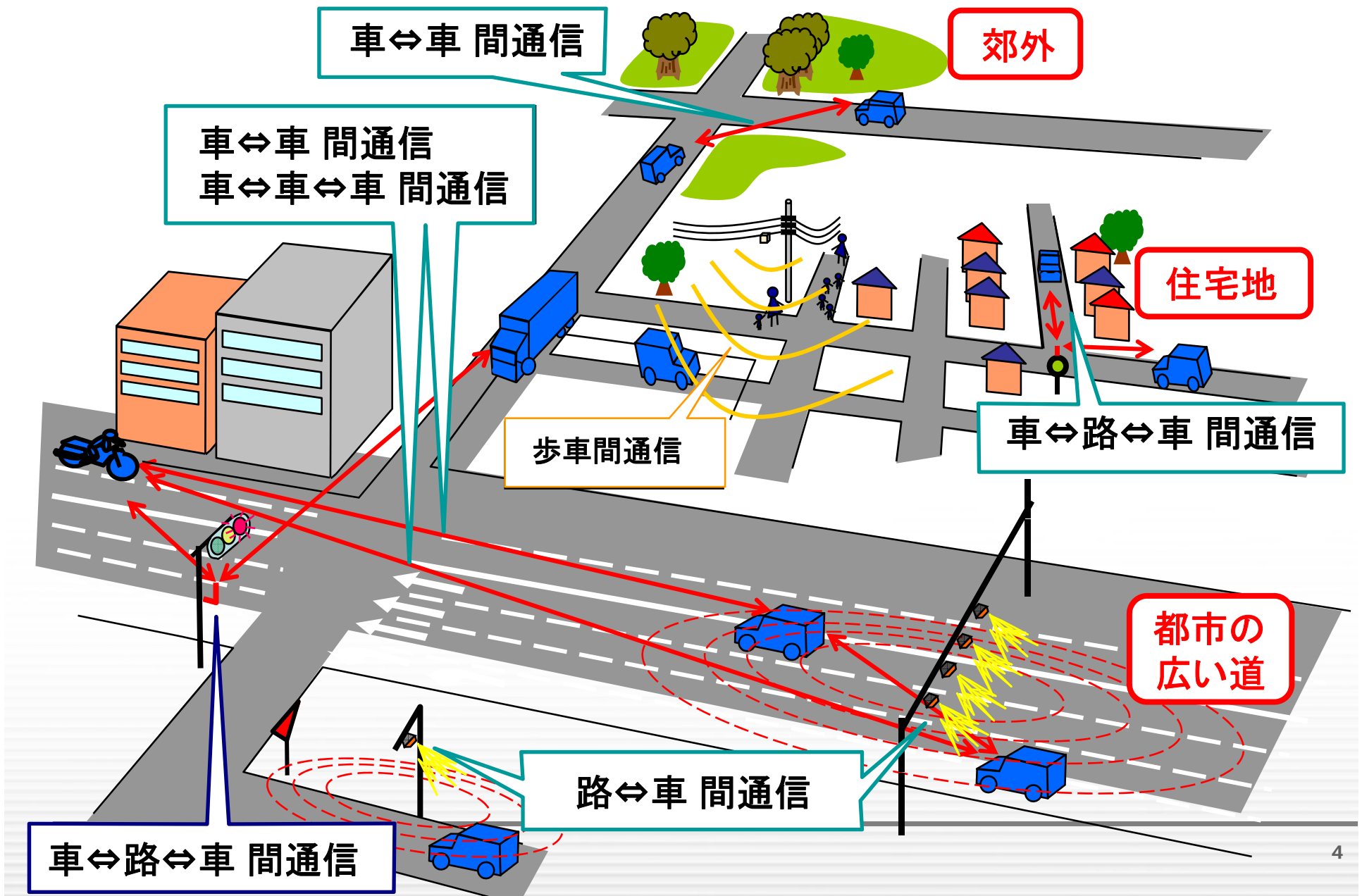
**左折**

クルマ単独で対処する

自転車以外の情報を利用して対処する

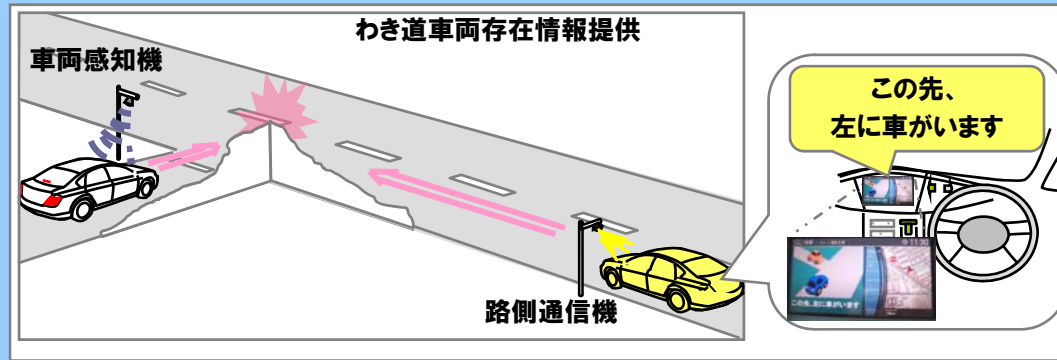
**無線通信利用（インフラ協調）**

# 無線通信利用システムの全体イメージ

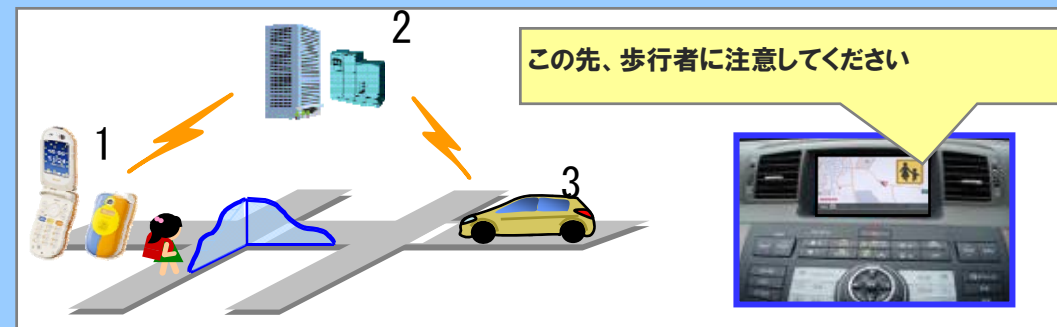


# 無線通信利用システムのイメージ

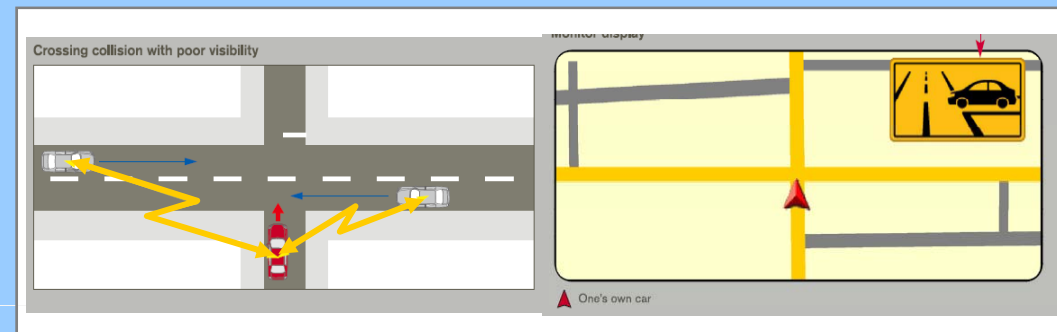
## 路車間



## 歩車間



## 車車間



# 路車間通信

# 路車間通信で事故低減を図るシーン(例)



情報 > SKY運転支援



この先、右に車があります

**わき道車両存在  
注意喚起**



情報 > SKY運転支援



この先、一時停止

**一時停止見落とし防止  
注意喚起**



情報 > SKY運転支援



この先、信号機あり

**赤信号見落とし防止  
注意喚起**

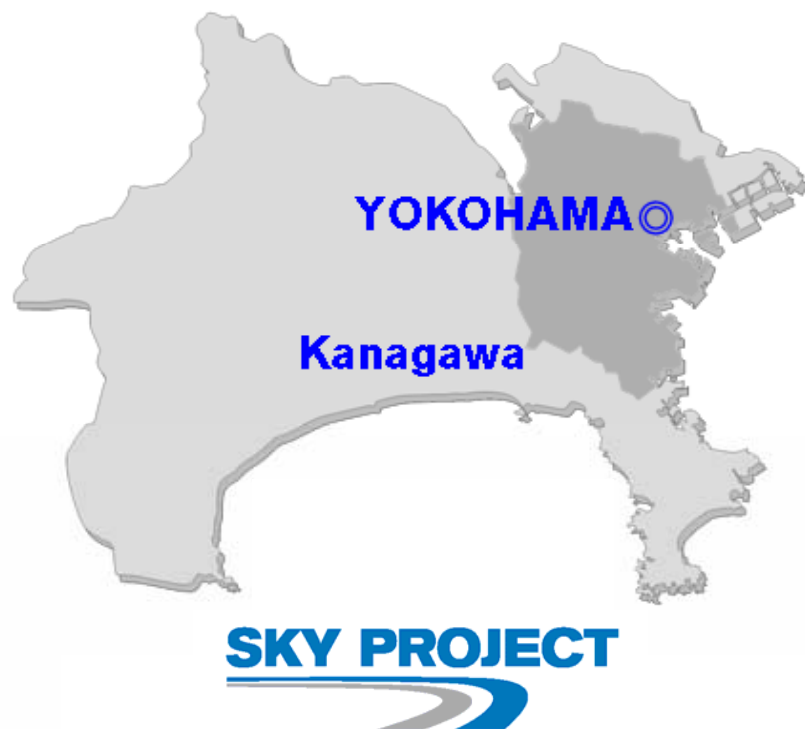
(SKYプロジェクトで検証中)



Start ITS from Kanagawa, Yokohama

# 路車間通信に対する日産の取り組み

SKYは大規模の市民参加型ITS実証実験プロジェクト  
インフラ協調システムの実用化には、実際の道路、現実の利用シーン  
で効果を検証し、Plan-Do-Check-Action のサイクルを回すことが重要



Start ITS from Kanagawa, Yokohama

## ■ 交差点安全運転支援

- 2000台の一般車が参加
- 対象交差点
  - 青葉区市ヶ尾交差点
  - 中区 本牧通り間門交差点
  - 東福院入口交差点
  - 青葉区荏田交差点

## ■ 高密度プローブ交通情報

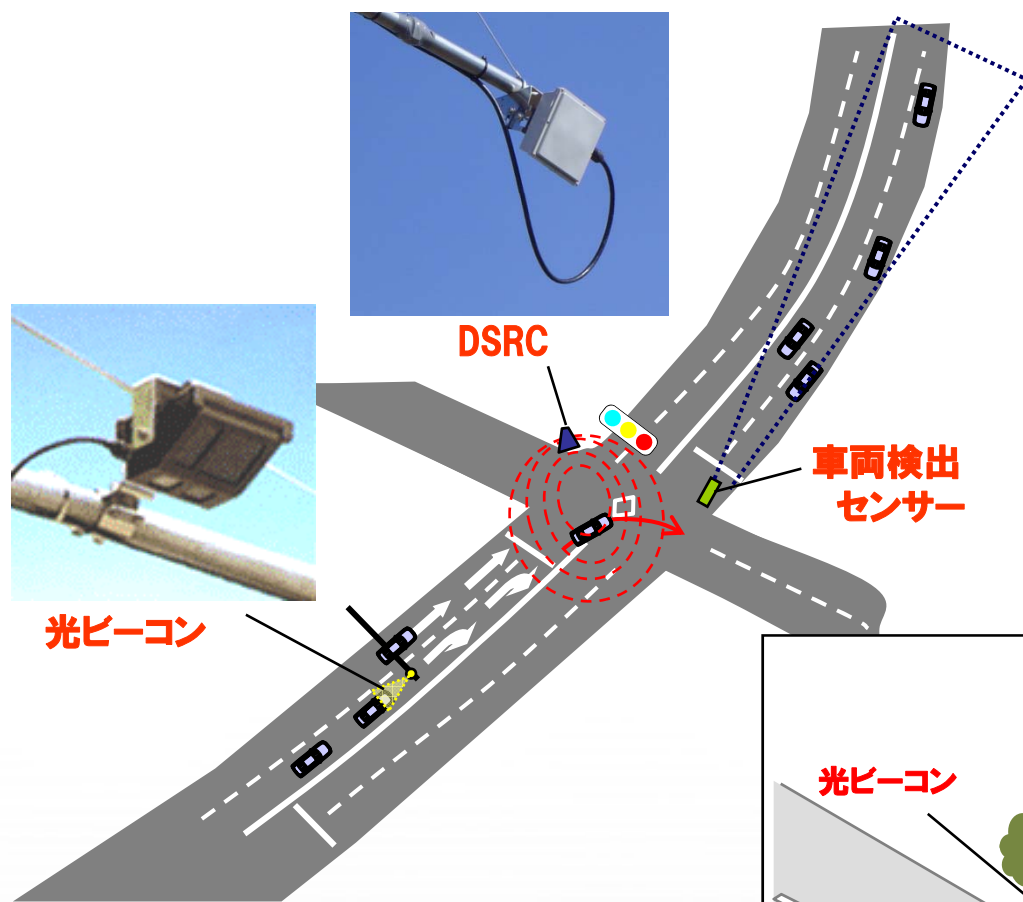
- 一般車・タクシー10,000台相当が参加
- 横浜全域を対象

## ■ 携帯電話協調歩行者事故低減システム

- 500人の歩行者と200人のドライバーが参加
- 厚木市 蔦尾（とびお）、みはる野、まつかげ台



# 路車間通信による右直事故防止システム例



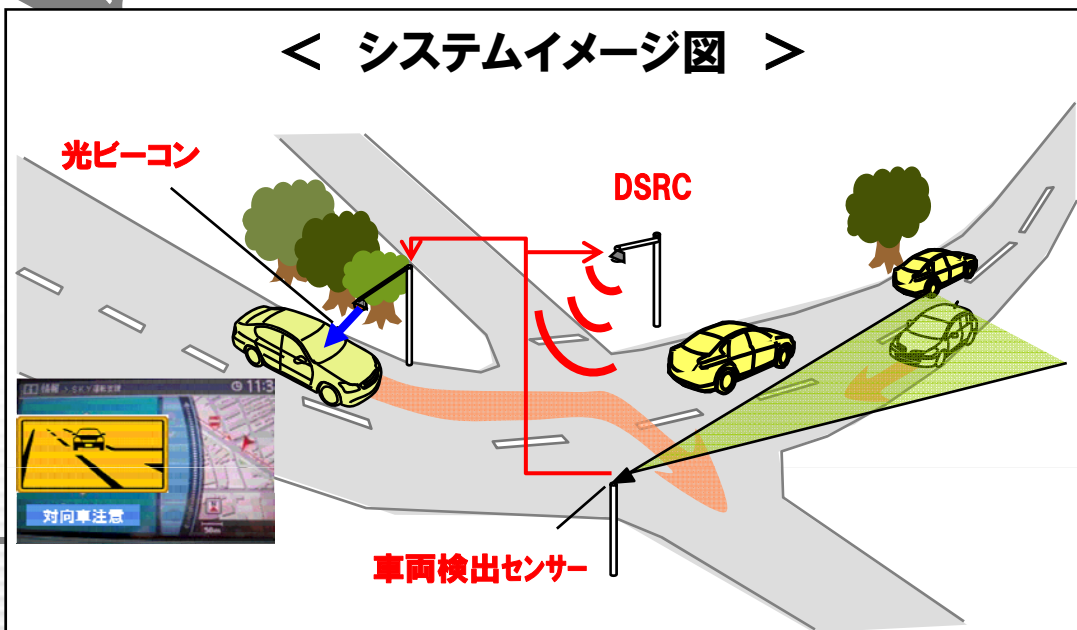
①光ビーコンで車側に以下の情報を送信  
・サービスイン、  
・車線情報  
（自車が右折車線にいること）

②車両検出センサーで検出した対向車の情報をDSRCで連続的に車に送信

③車両側で必要に応じてドライバーに注意喚起

川崎市宮前区鷺沼 国道246号交差点  
UTMS神奈川県DSSS検討作業部会として実験

## < システムイメージ図 >



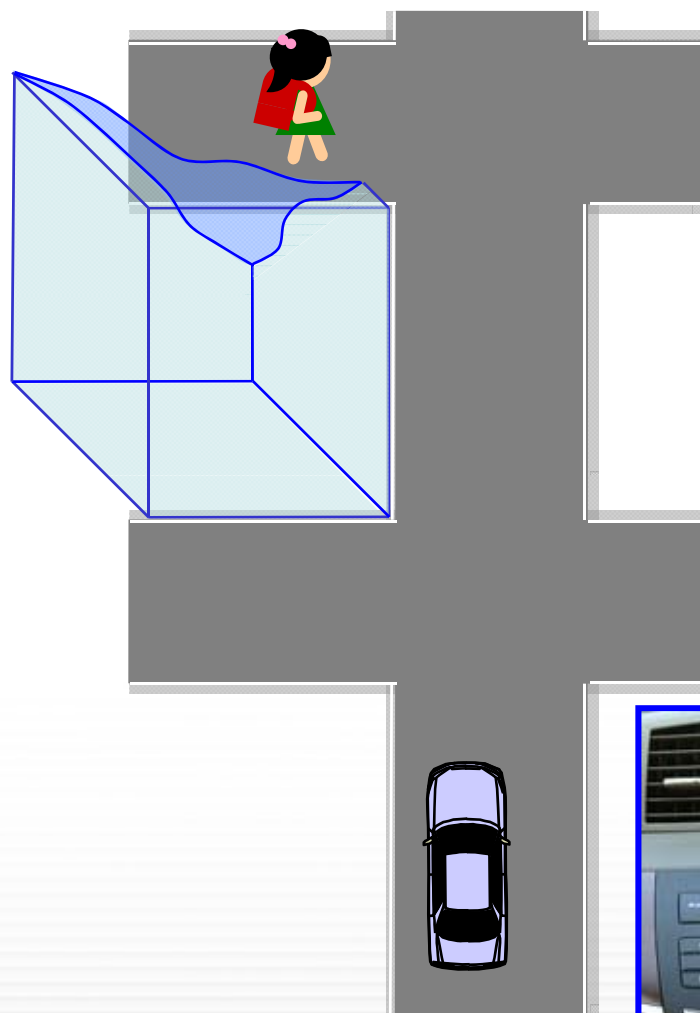
# 歩車間通信

# 歩車間通信で事故低減を図るシーン(例)

(SKYプロジェクトで検証中)

**SKY PROJECT**

Start ITS from Kanagawa, Yokohama

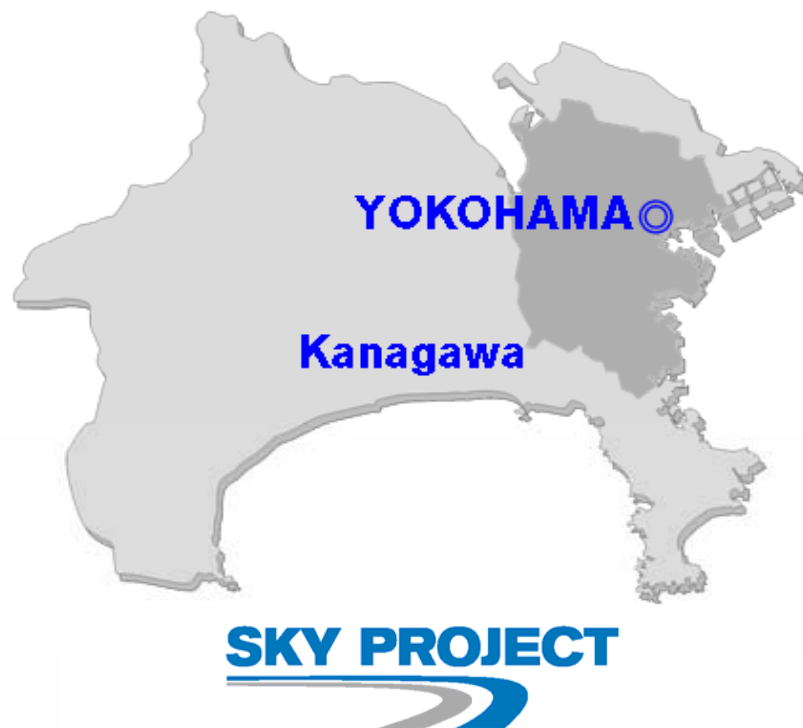


この先、歩行者に  
注意してください

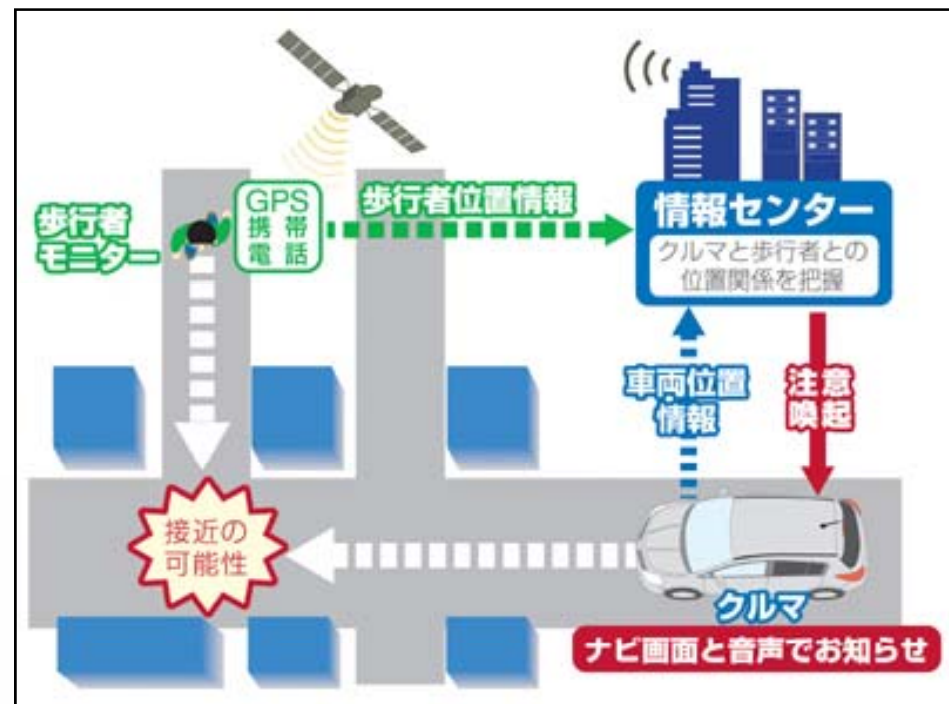


# 歩車間通信に対する日産の取り組み

SKYは大規模の市民参加型ITS実証実験プロジェクト  
インフラ協調システムの実用化には、実際の道路、現実の利用シーン  
で効果を検証し、Plan-Do-Check-Action のサイクルを回すことが重要



Start ITS from Kanagawa, Yokohama

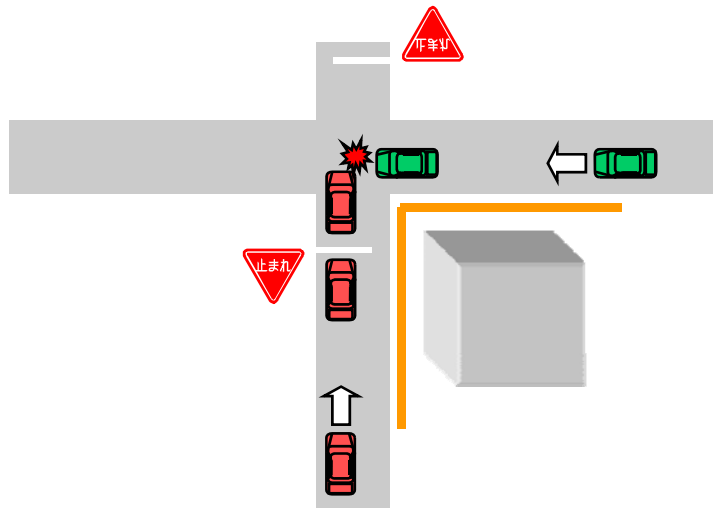


## ■携帯電話協調歩行者事故低減システム

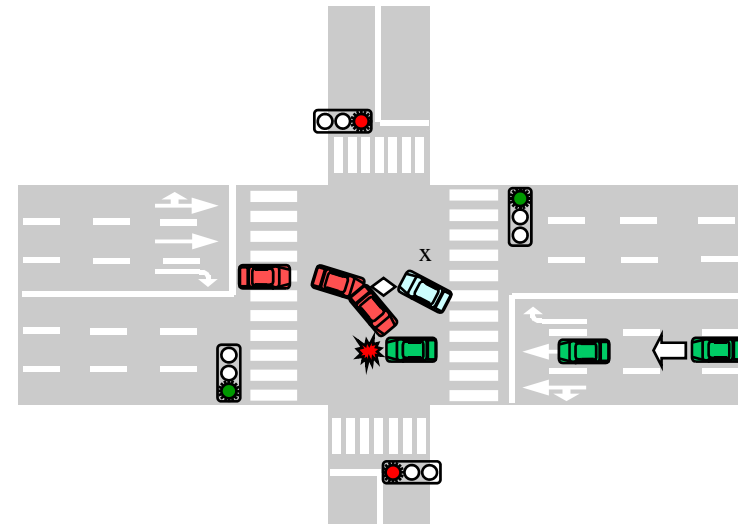
- 500人の歩行者と200人のドライバーが参加
- 厚木市 鳶尾（とびお）、みはる野、まつかげ台

# 車車間通信

# 車車間通信で事故低減を図るシーン(例)



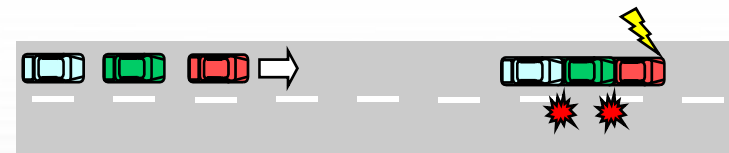
出会い頭事故



右折-直進事故



左折巻き込み事故



追突事故(自専道)

# 車車間通信に対する日産の取り組み



実験風景

END